

## 問1 属性

性別

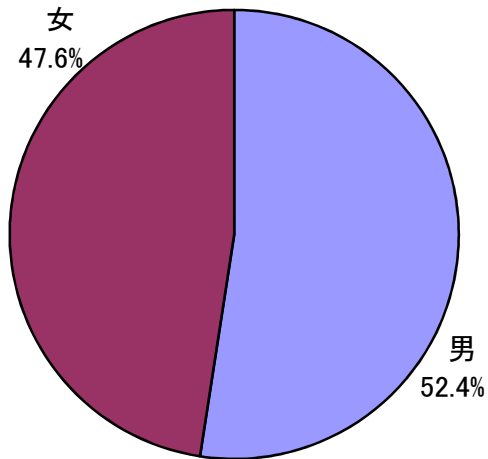
【平成27年度】

男性 52.4% (n=268)、女性 47.6% (n=243)と、男性がやや多い割合でした。

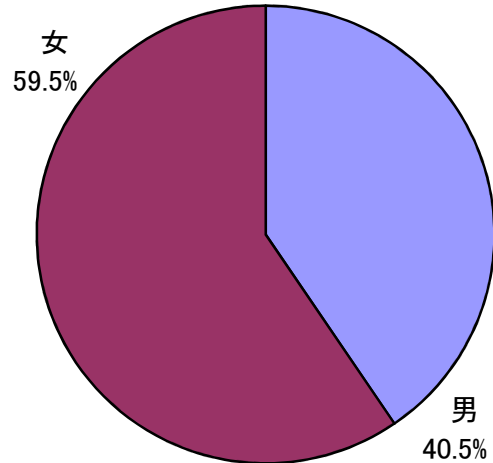
【令和2年度】

男性 40.5% (n=234)、女性 59.5% (n=344)と、女性が多い割合となりました。

平成27年度



令和2年度



年齢

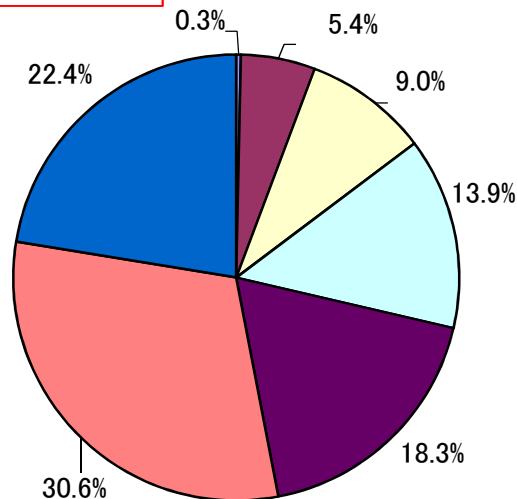
【平成27年度】

40歳未満の方が 14.7% (n=90)、40歳以上 60歳未満の方が 32.2% (n=197)、60歳以上の方が 53.0% (n=324)と、60歳以上の方が割合が半数を超えました。

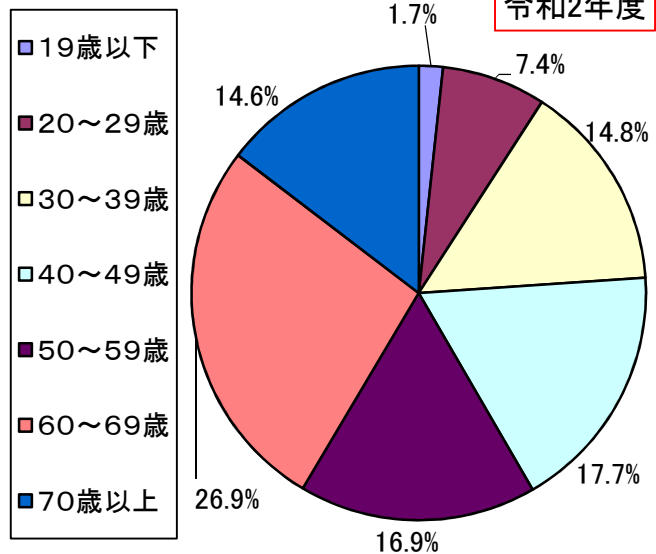
【令和2年度】

40歳未満の方が 23.9% (n=139)、40歳以上 60歳未満の方が 34.6% (n=201)、60歳以上の方が 41.5% (n=241)と、前回より40歳未満の方からの回答が増えました。

平成27年度



令和2年度



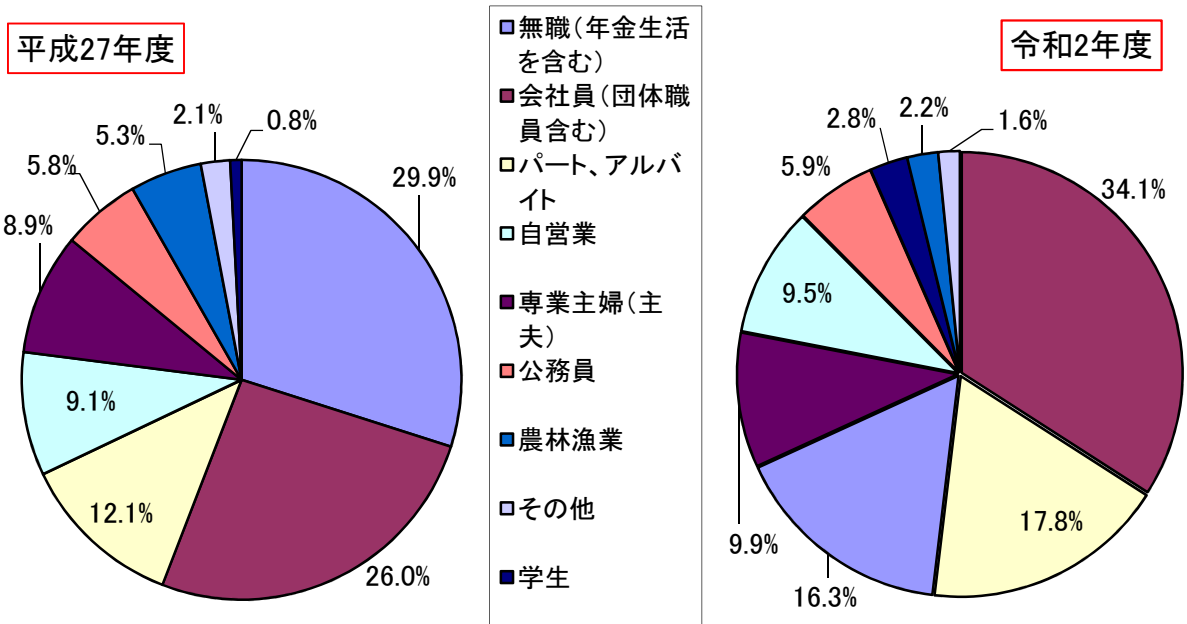
## 職業

### 【平成27年度】

無職(年金生活を含む)が29.9%(n=181)と最も多く、その次に会社員(団体職員含む)26.0%(n=157)、パート、アルバイト12.1%(n=73)の順になりました。

### 【令和2年度】

会社員(団体職員含む)が34.1%(n=197)と多く、その次にパート、アルバイト17.8%(n=103)、無職(年金生活を含む)16.3%(n=94)の順になりました。



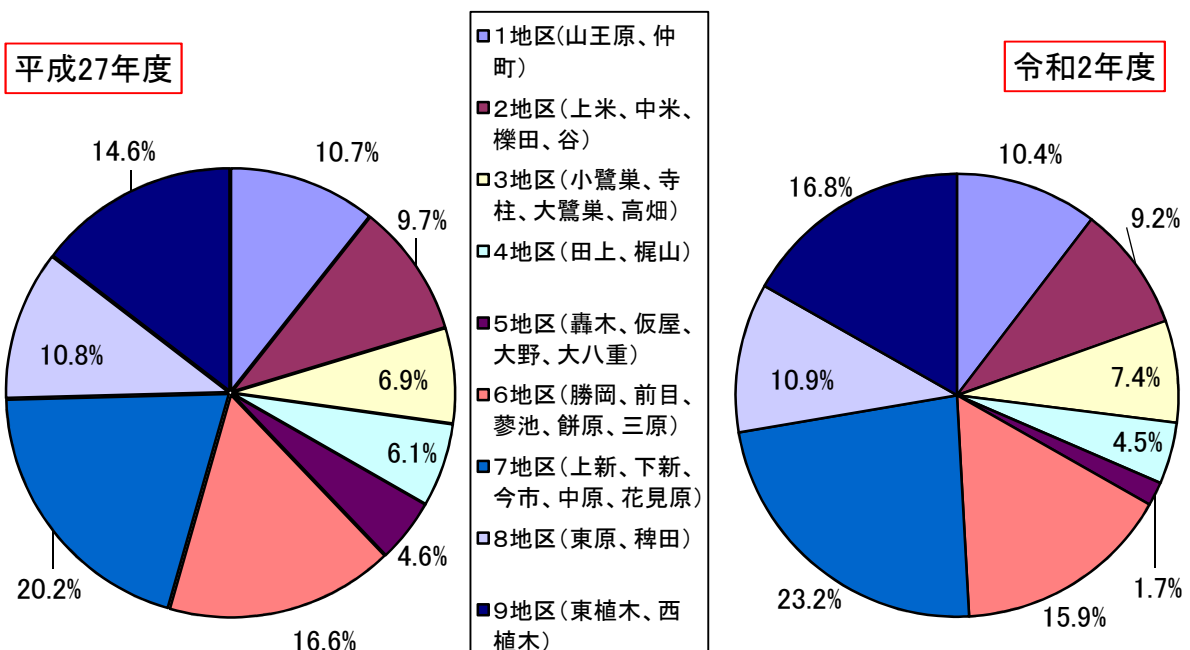
## お住まいの地区

### 【平成27年度】

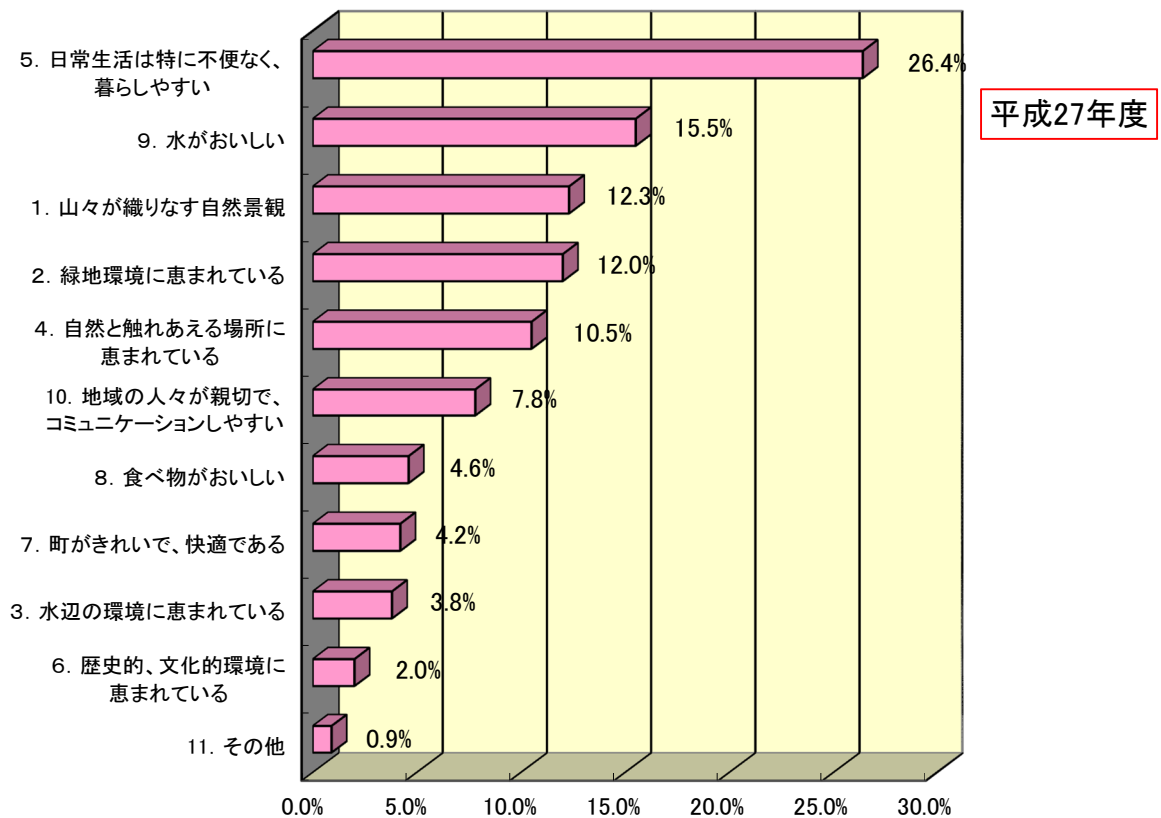
7地区が20.2%(n=123)と最も多く、その次に6地区16.6%(n=101)、9地区14.6%(n=89)の順になりました。

### 【令和2年度】

7地区が23.2%(n=134)と前回と同じように最も多く、その次に9地区16.8%(n=97)、6地区15.9%(n=92)の順になりました。

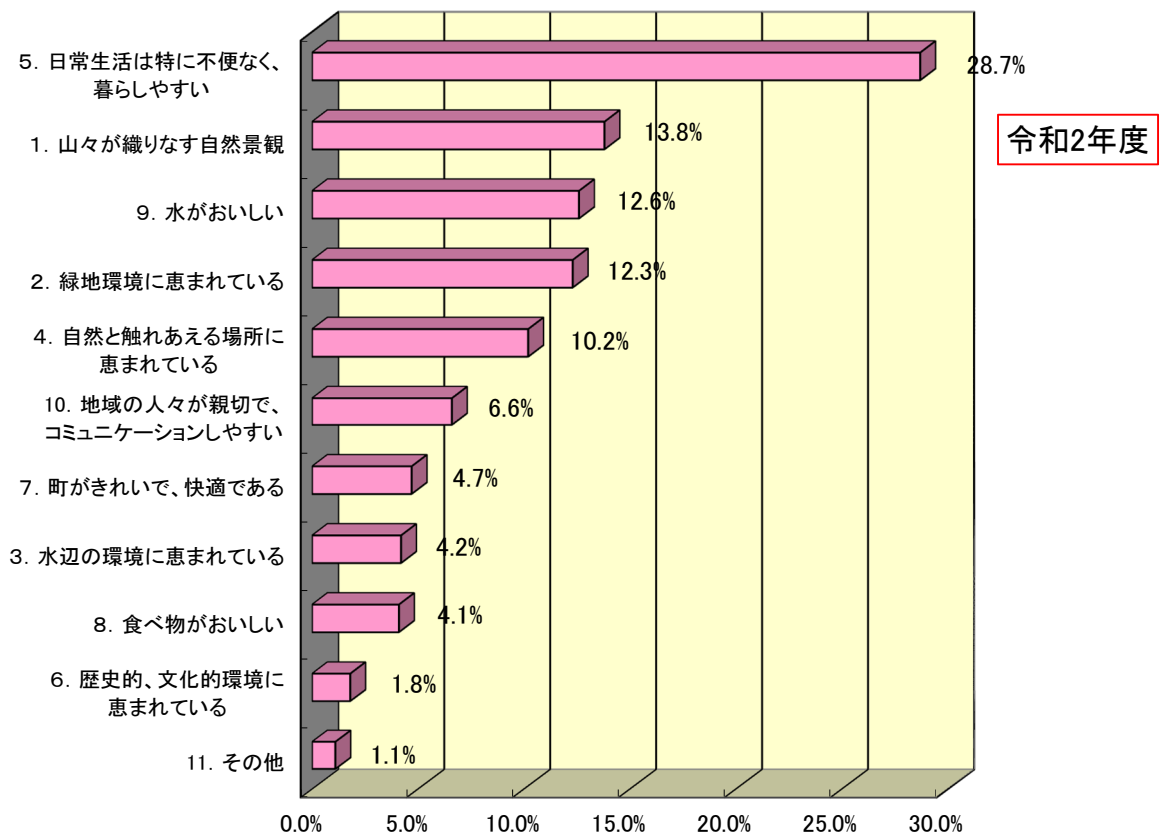


**問2 三股町にどんな魅力を感じますか。あてはまるものを3つ以内で番号に○をつけて下さい。**



**【平成 27 年度】**

町の魅力を尋ねたところ「日常生活は特に不便なく、暮らしやすい」26.4% (n=428)が、2割台で高い回答率となっています。次いで、「水がおいしい」15.5% (n=252)、「山々が織りなす自然景観」12.3% (n=200)、「緑地環境に恵まれている」12.0% (n=195)と続いています。

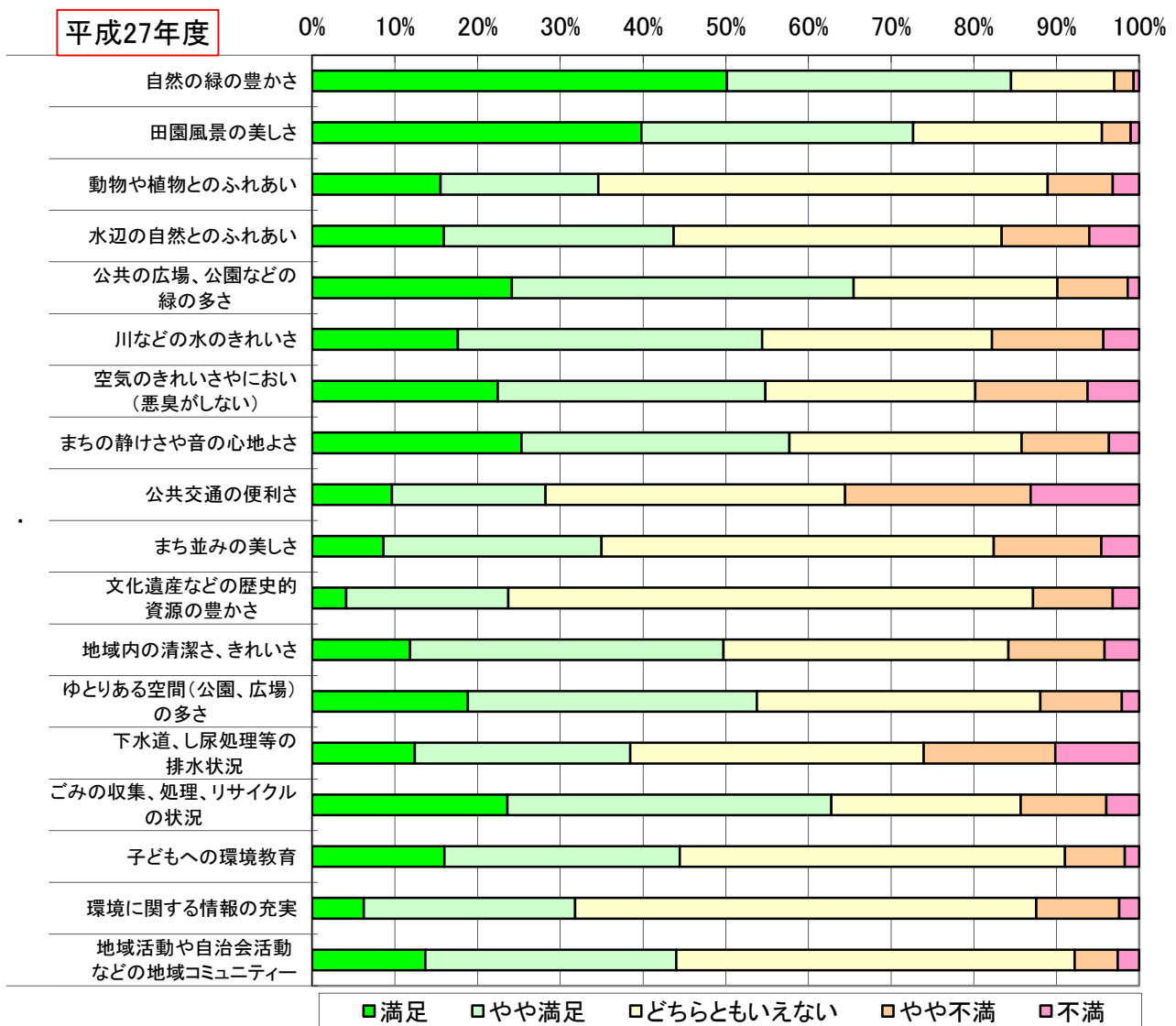


【令和2年度】

町の魅力を尋ねたところ「日常生活は特に不便なく、暮らしやすい」28.7% (n=406)、前回と同じように高い回答率となっています。次いで、「山々が織りなす自然景観」13.8% (n=195)、「水がおいしい」12.6% (n=178)、「緑地環境に恵まれている」12.3% (n=174)と続いています。

**問3 あなたが住んでいる地域の環境について、あなたは現在どの程度満足していますか。各項目ごとに、最も近いものを「現在の満足度」、「今後の重要度」それぞれ1つずつ選んで番号に○をつけて下さい。**

「現在の満足度」



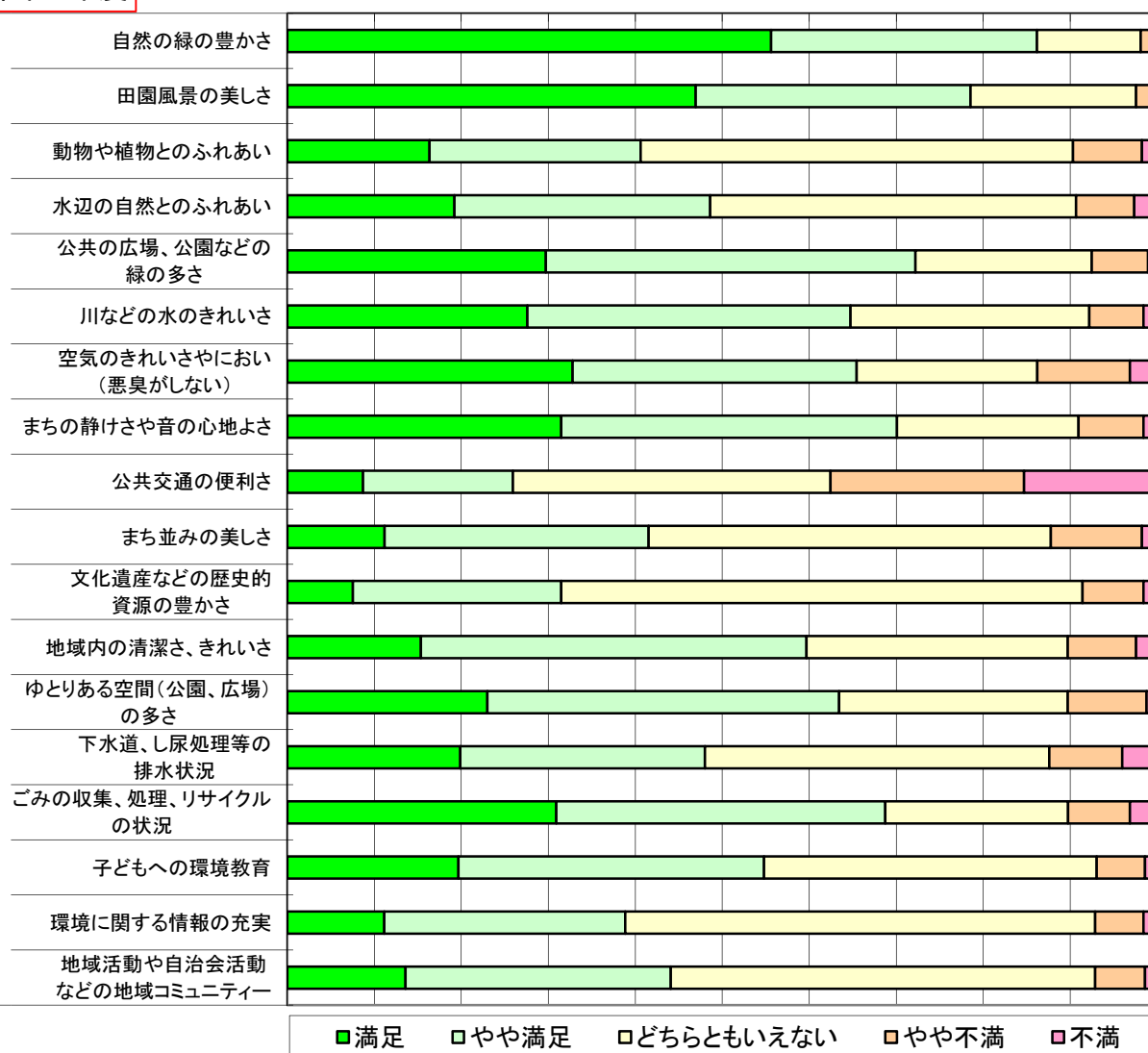
【平成27年度】

「満足」「やや満足」と回答された方が多かった項目は、「自然の緑の豊かさ」84.5% (n=502)、「田園風景の美しさ」72.7% (n=420)、「公共の広場、公園などの緑の多さ」65.5% (n=377)、「ごみの収集、処理、リサイクルの状況」62.8% (n=364)でした。

逆に「やや不満」「不満」と回答された方が多かった項目は、「公共交通の便利さ」35.6% (n=203)、「下水道、し尿処理等の排水状況」26.0% (n=149)でした。

令和2年度

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

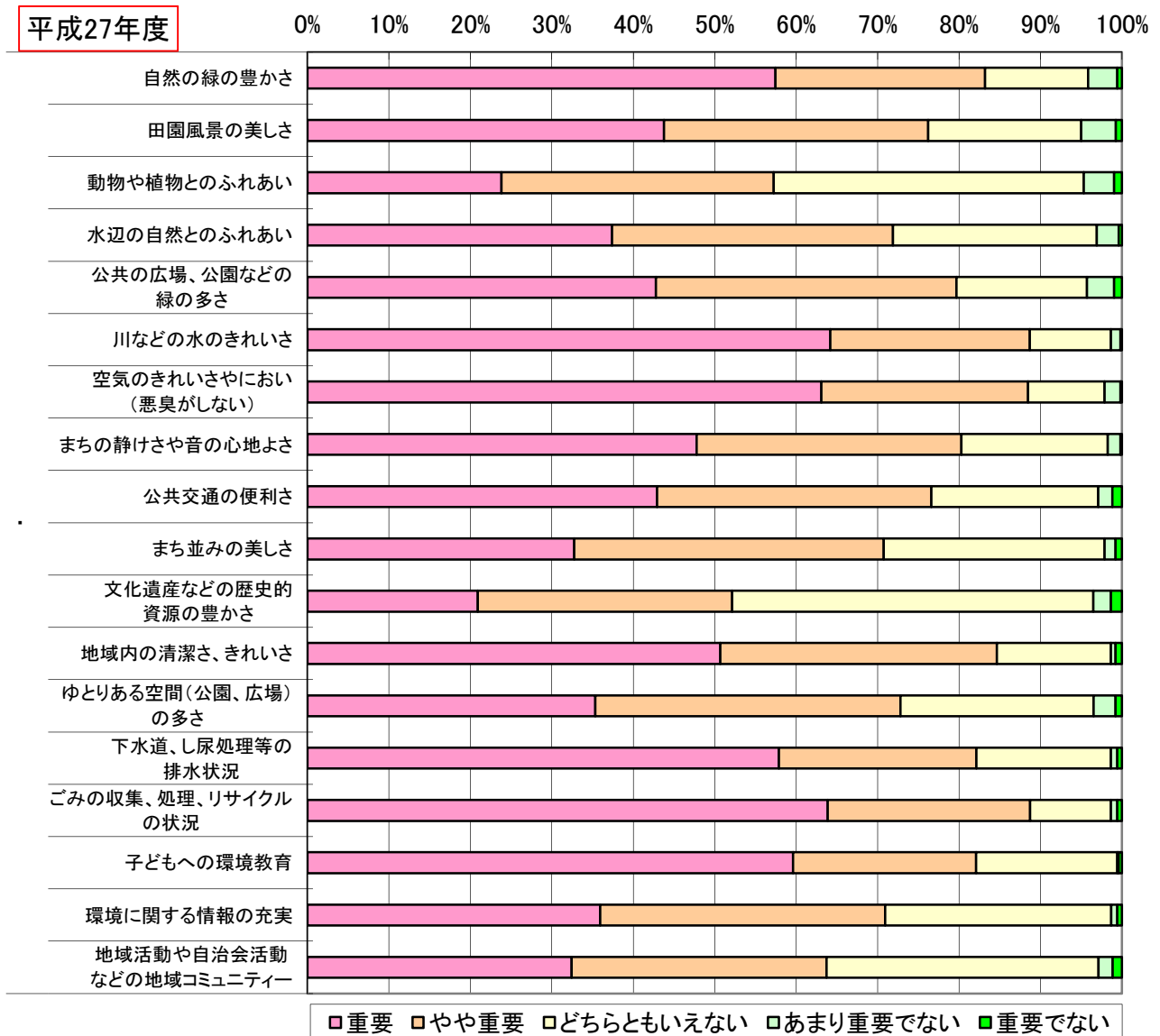


【令和2年度】

「満足」「やや満足」と回答された方が多かった項目は、「自然の緑の豊かさ」86.2% (n=499)、「田園風景の美しさ」78.5% (n=450)、「公共の広場、公園などの緑の多さ」72.2% (n=413)、「まちの静けさや音の心地よさ」70.1% (n=403)でした。前回より上位3項目は変わりありませんが、満足度が少し増えています。

逆に「やや不満」「不満」と回答された方が多かった項目は、「公共交通の便利さ」37.6% (n=216)、「空気のきれいさやにおい(悪臭がしない)」13.8% (n=79)でした。

## 「今後の重要度」

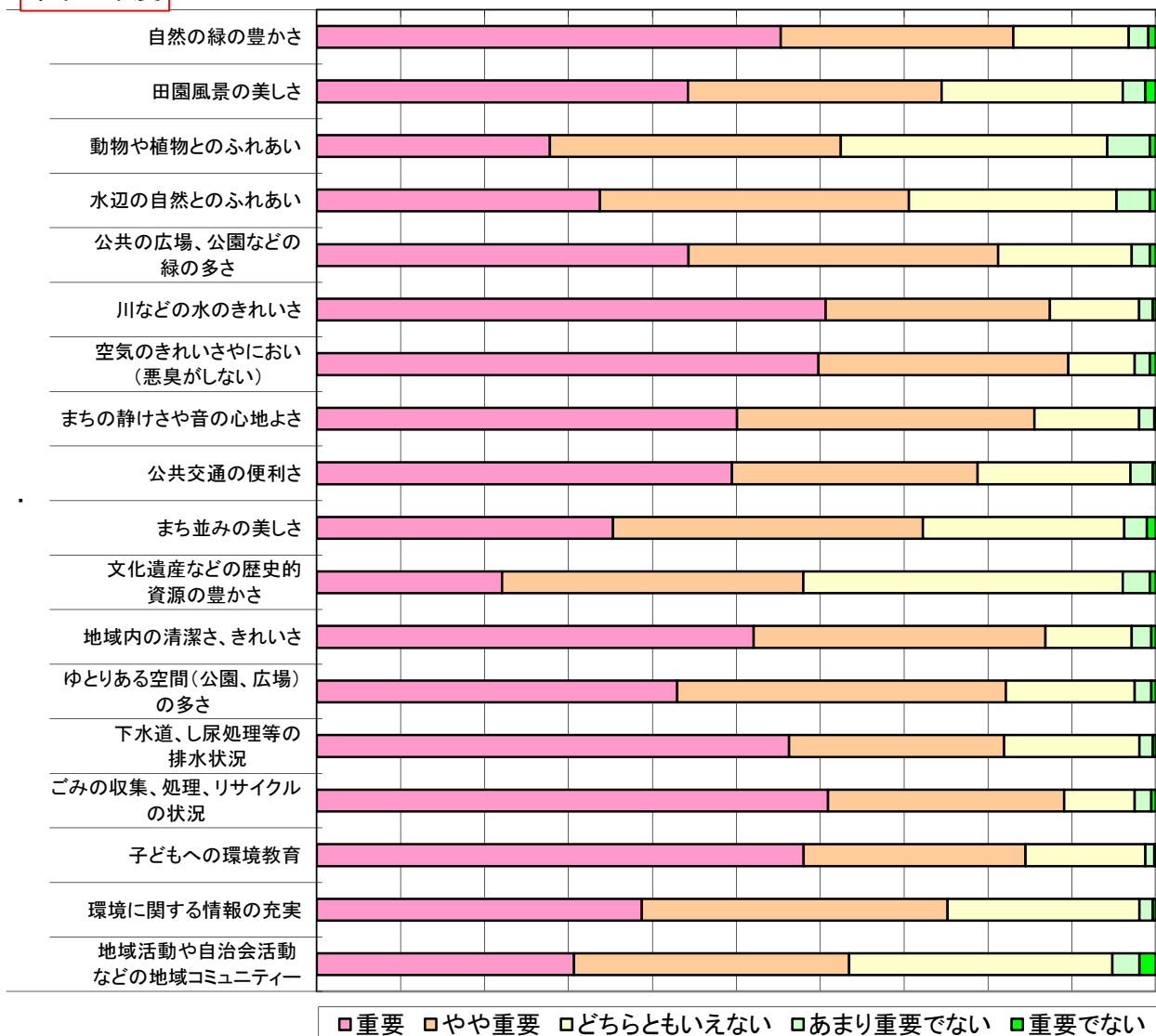


### 【平成 27 年度】

「重要」「やや重要」と回答された方が多かった項目は、「ごみの収集、処理、リサイクルの状況」88.7% (n=464)、「川などの水のきれいさ」88.7% (n=463)、「空気のきれいさやにおい(悪臭がしない)」88.5% (n=460)、「自然の緑の豊かさ」83.2% (n=440)でした。逆に「重要」「やや重要」と回答された方が少なかった項目は、「文化遺産などの歴史的資源の豊かさ」52.1% (n=267)、「動物や植物とのふれあい」57.2% (n=293)でした。

令和2年度

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



【令和2年度】

「重要」「やや重要」と回答された方が多かった項目は、「空気のきれいさやにおい(悪臭がしない)」89.6% (n=499)、「ごみの収集、処理、リサイクルの状況」89.1% (n=497)、「川などの水のきれいさ」87.4% (n=484)、「地域内の清潔さ、きれいさ」86.8% (n=482)でした。逆に「重要」「やや重要」と回答された方が少なかった項目は、「文化遺産などの歴史的資源の豊かさ」58.0% (n=323)、「動物や植物とのふれあい」62.5% (n=346)でした。

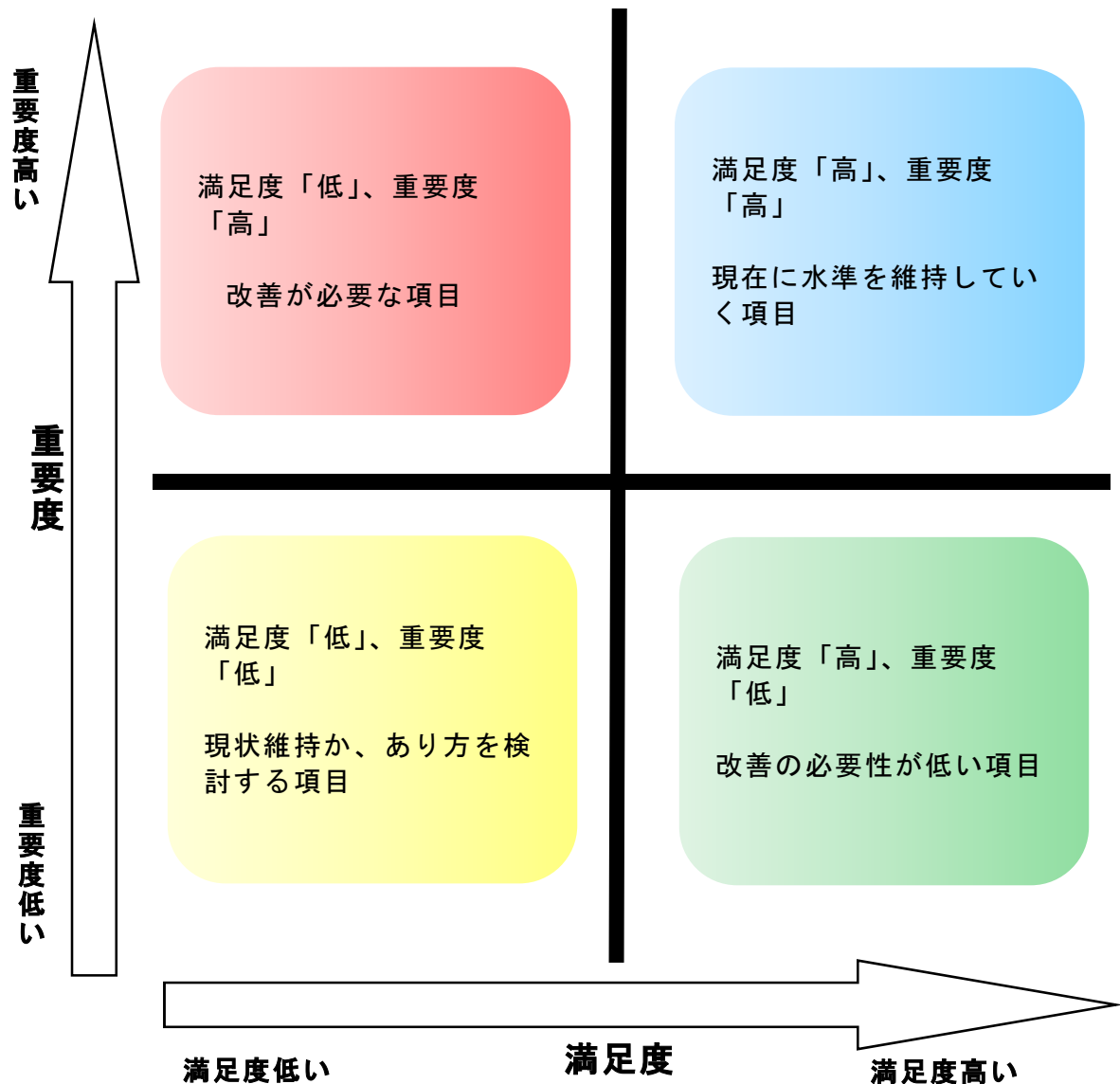
〈満足度と重要度〉

以下の計算式から満足度と重要度を求め、その数値から散布図を作成して本町の持つ課題の推察を試みます。

【満足度(重要度)の計算方法】

満足度(重要度) = 「満足(重要)」× 2 + 「やや満足(やや重要)」× 1 + 「どちらともいえない」× 0 + 「やや不満(あまり重要でない)」× (-1) + 「不満(重要でない)」 / 「わからない」、「未回答」を除く回答者数

【満足度、重要度の散布図について】



【満足度、重要度の散布図について】

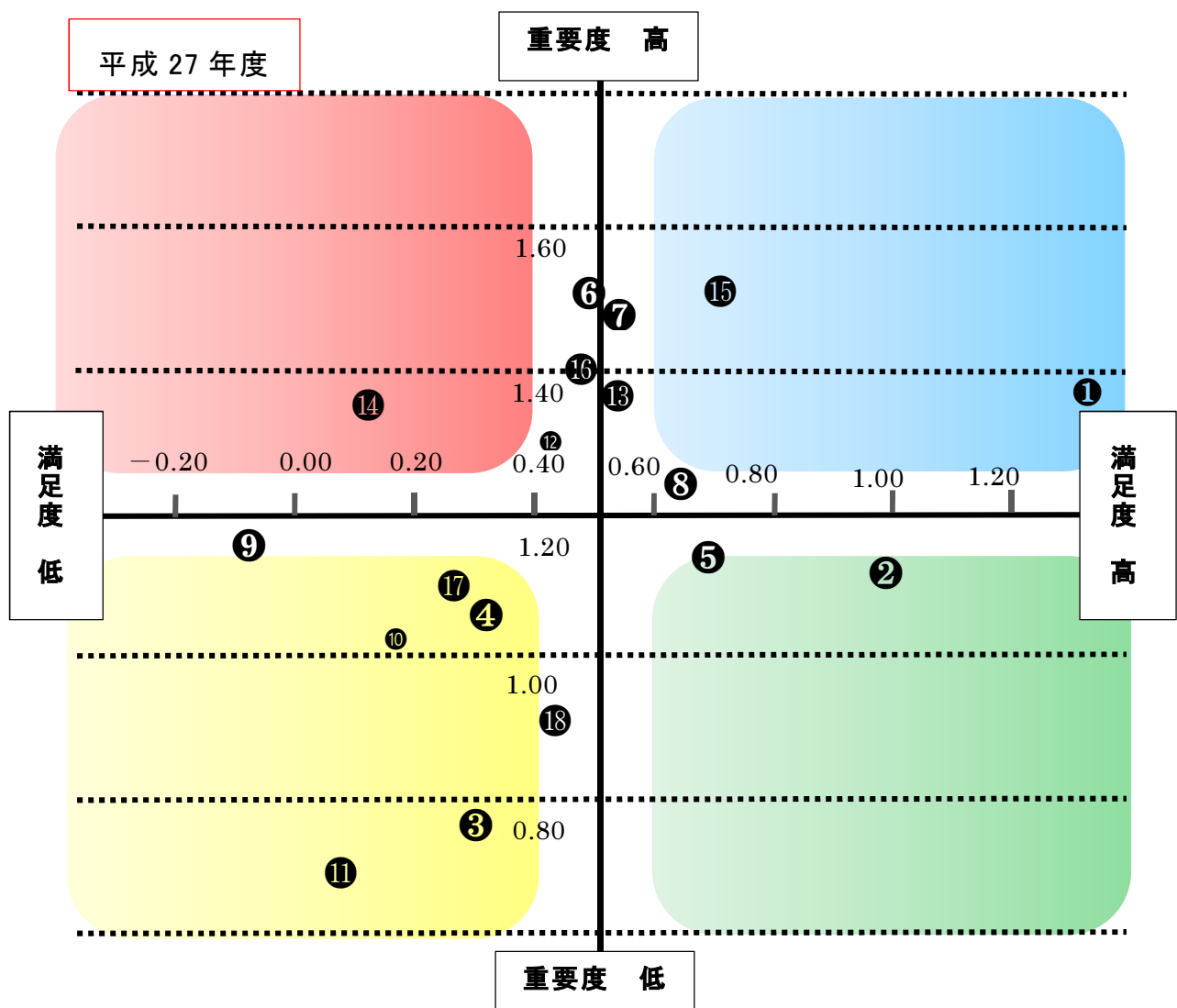
散布図の中にある赤色で記された範囲に入った項目は、「改善が必要な項目」として扱われます。同じように、青色の範囲に入った項目は「現在の水準を維持していく項目」、緑色の範囲に入った項目は「改善の必要性が低い項目」、黄色の範囲に入った項目は「現状維持か、あり方を検討する項目」として扱われます。

全体の平均

項目内容	平成 27 年度		令和 2 年度	
	満足度	重要度	満足度	重要度
①自然の緑の豊かさ	1.31	1.36	1.41	1.37
②田園風景の美しさ	1.07	1.14	1.24	1.17
③動物や植物とのふれあい	0.36	0.75	0.51	0.86
④水辺の自然とのふれあい	0.37	1.06	0.64	1.01
⑤公共の広場、公園などの緑の多さ	0.78	1.17	0.97	1.24
⑥川などの水のきれいさ	0.50	1.51	0.88	1.47
⑦空気のきれいさやにおい(悪臭がしない)	0.51	1.49	0.91	1.48



⑧まちの静けさや音の心地よさ	0.65	1.26	0.96	1.34
⑨公共交通の便利さ	-0.11	1.15	0.28	1.26
⑩まち並みの美しさ	0.21	1.01	0.44	1.06
⑪文化遺産などの歴史的資源の豊かさ	0.12	0.68	0.34	0.78
⑫地域内の清潔さ、きれいさ	0.42	1.33	0.70	1.37
⑬ゆとりある空間(公園、広場)の多さ	0.59	1.40	0.79	1.24
⑭下水道、し尿処理等の排水状況	0.15	1.38	0.64	1.37
⑮ごみの収集、処理、リサイクルの状況	0.68	1.51	0.96	1.49
⑯子どもへの環境教育	0.50	1.41	0.70	1.42
⑰環境に関する情報の充実	0.23	1.05	0.46	1.13
⑱地域活動や自治会活動などの地域コミュニティー	0.47	0.92	0.53	0.93
全項目の平均	0.49	1.20	0.74	1.22



【平成 27 年度】

○「自然の緑の豊かさ」等に対する満足度は高い値になりました。

現在の好ましい状態を、今後も維持・増進することが望めます。

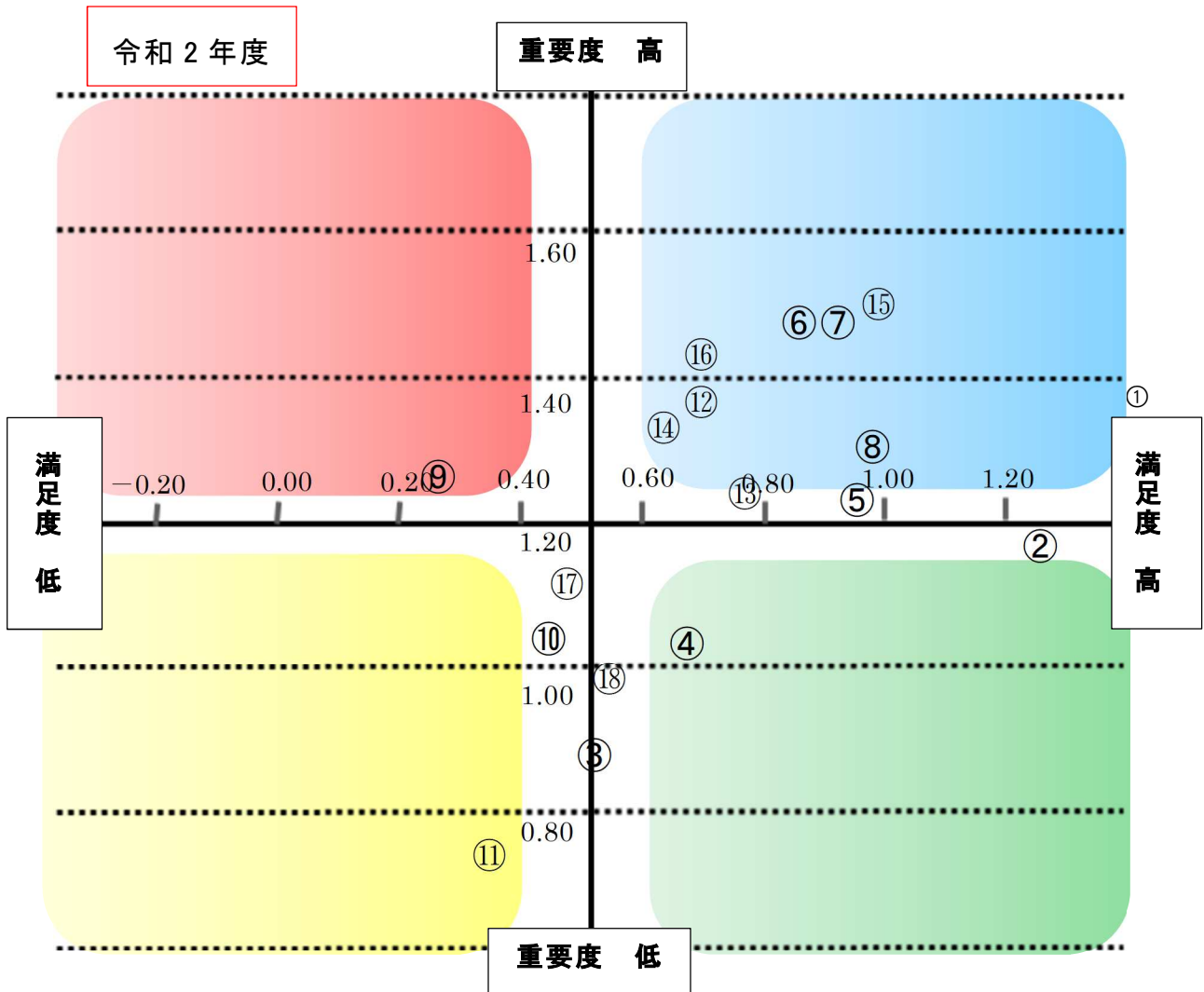
○「川などの水のきれいさ」は重要度が最も高くなりました。

○「下水道、し尿処理等の排水状況」は、重要度は高く、満足度が低い結果になりました。

水質汚濁に対する対策が必要だと思われま。

○「文化遺産などの歴史的資源の豊かさ」は、満足度、重要度ともに低い値になりました。

(大切な項目でありながら、満足度と重要度が共に低かったため)  
本町の文化遺産や歴史的資源に対する啓発活動が必要だと思われます。



【令和2年度】

○「自然の緑の豊かさ」等に対する満足度は高い値になりました。

現在の好ましい状態を、今後も維持・増進することが望まれます。

○「ごみの収集、処理、リサイクルの状況」は重要度が最も高くなりました。

○「公共交通の便利さ」は、重要度は高く、満足度が低い結果になりました。

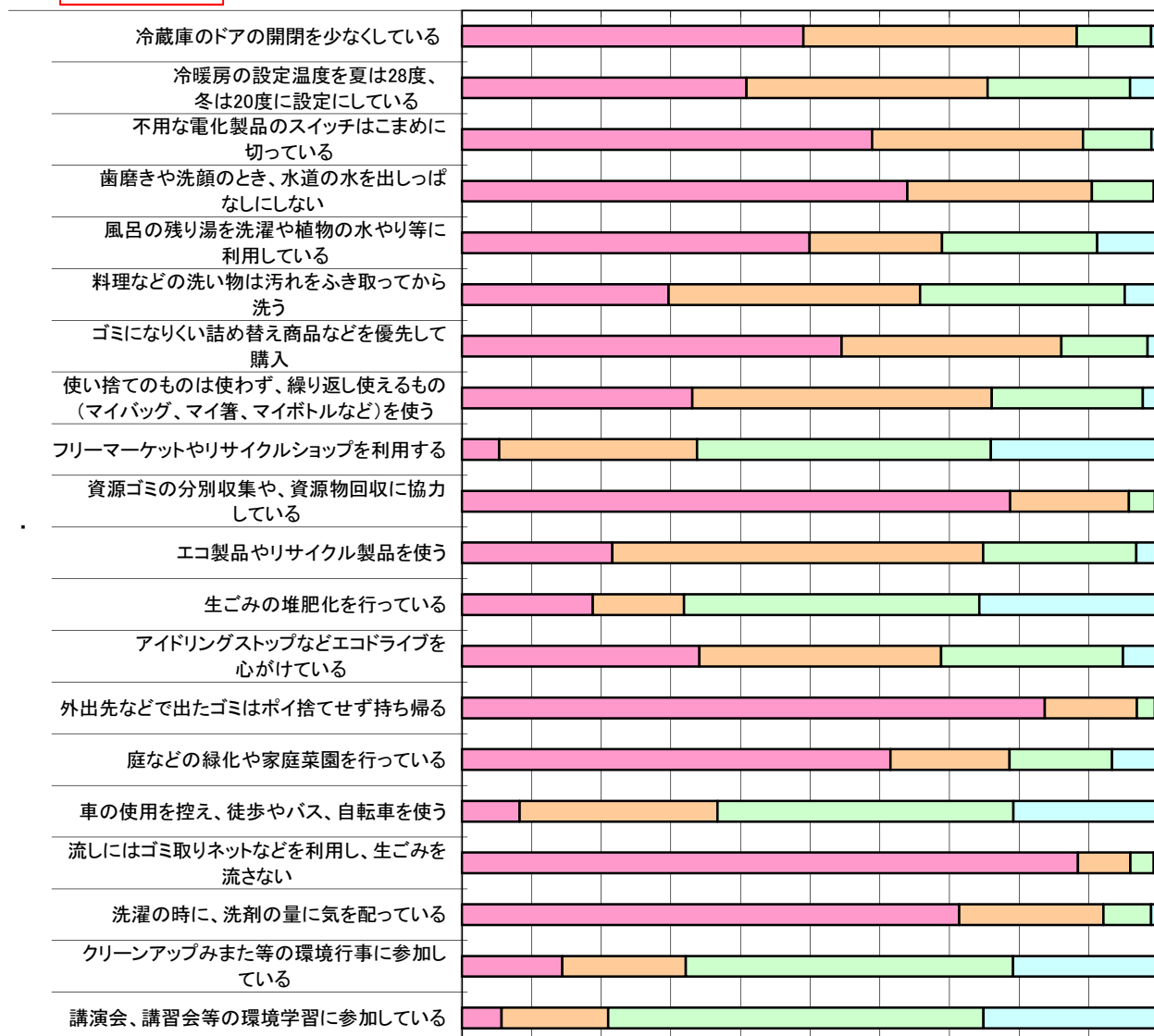
○「文化遺産などの歴史的資源の豊かさ」は、満足度、重要度ともに低い値になりました。

(大切な項目でありながら、満足度と重要度が共に低かったため)  
本町の文化遺産や歴史的資源に対する啓発活動が必要だと思われます。

問4 あなたは、よりよい環境づくりに対して普段どのようなことを行っていますか。次の各項目ごとに、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけて下さい。

平成27年度

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



□いつも実行している □時々実行している □今後実行したい □今後もするつもりはない

【平成27年度】

○「いつも実行している」「時々実行している」と回答された方が多かった項目

- ・外出先などで出たゴミはポイ捨てせず持ち帰る…96.9% (n=564)
- ・流しにはゴミ取りネットなどを利用し、生ごみを流さない…96.0% (n=573)
- ・資源ゴミの分別収集や、資源物回収に協力している…95.7% (n=562)
- ・洗濯の時に、洗剤の量に気を配っている…92.1% (n=525)
- ・歯磨きや洗顔の時、水道の水を出しっぱなしにしない…90.4% (n=529)
- ・不用な電化製品のスイッチをこまめに切っている…89.2% (n=527)
- ・冷蔵庫のドアの開閉を少なくしている…88.3% (n=504)
- ・ゴミになりにくい詰め替え商品などを優先して購入…86.1% (n=494)

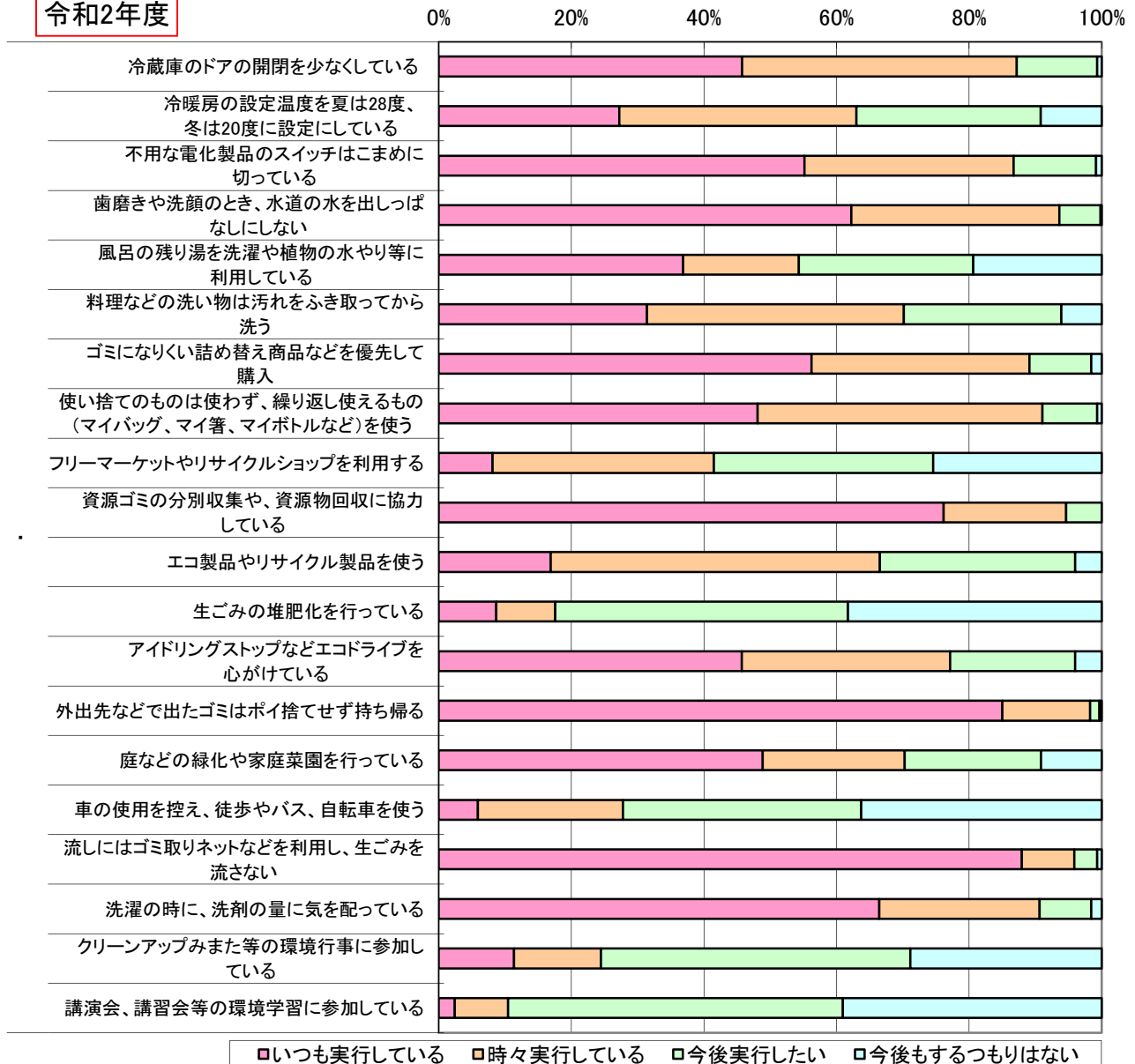
○「今後実行したい」と回答された多かった項目

- ・講演会、講習会等の環境学習に参加している…53.8% (n=302)
- ・クリーンアップみまた等の環境行事に参加している…47.0% (n=270)
- ・車の使用を控え、徒歩やバス、自転車を使う…42.5% (n=241)
- ・生ごみの堆肥化を行っている…42.4% (n=239)
- ・フリーマーケットやリサイクルショップを利用する…42.2% (n=235)

○「今後もするつもりはない」と回答された方が多かった項目

- ・生ごみの堆肥化を行っている…25.7% (n=145)
- ・講演会、講習会などの環境学習に参加している…25.1% (n=141)
- ・フリーマーケットやリサイクルショップを利用する…24.1% (n=134)
- ・クリーンアップみまた等の環境行事に参加している…20.9% (n=120)
- ・車の使用を控え、徒歩やバス、自転車を使う…20.8% (n=118)

令和2年度



□いつも実行している □時々実行している □今後実行したい □今後もするつもりはない

【令和2年度】

○「いつも実行している」「時々実行している」と回答された方が多かった項目

- ・外出先などで出たゴミはポイ捨てせず持ち帰る…98.3% (n=570)
- ・流しにはゴミ取りネットなどを利用し、生ごみを流さない…95.9% (n=558)
- ・資源ゴミの分別収集や、資源物回収に協力している…94.6% (n=548)
- ・歯磨きや洗顔のとき、水道の水を出しっぱなしにしない…93.6% (n=543)
- ・使い捨てのものは使わず、繰り返し使えるもの(マイバッグ、マイ箸、マイボトルなど)を使う…91.1% (n=530)
- ・洗濯の時に、洗剤の量に気を配っている…90.7% (n=524)
- ・ゴミになりくい詰め替え商品などを優先して購入…89.1% (n=515)
- ・冷蔵庫のドアの開閉を少なくしている…87.2% (n=503)

○「今後実行したい」と回答された多かった項目

- ・講演会、講習会等の環境学習に参加している…50.5% (n=290)
- ・クリーンアップみまた等の環境行事に参加している…46.7% (n=267)
- ・生ごみの堆肥化を行っている…44.2% (n=254)
- ・車の使用を控え、徒歩やバス、自転車を使う…35.9% (n=207)
- ・フリーマーケットやリサイクルショップを利用する…33.0% (n=191)

○「今後もするつもりはない」と回答された方が多かった項目

- ・講演会、講習会等の環境学習に参加している…39.0% (n=224)
- ・生ごみの堆肥化を行っている…38.3% (n=220)
- ・車の使用を控え、徒歩やバス、自転車を使う…36.3% (n=209)
- ・クリーンアップみまた等の環境行事に参加している…28.8% (n=165)
- ・フリーマーケットやリサイクルショップを利用する…25.4% (n=147)

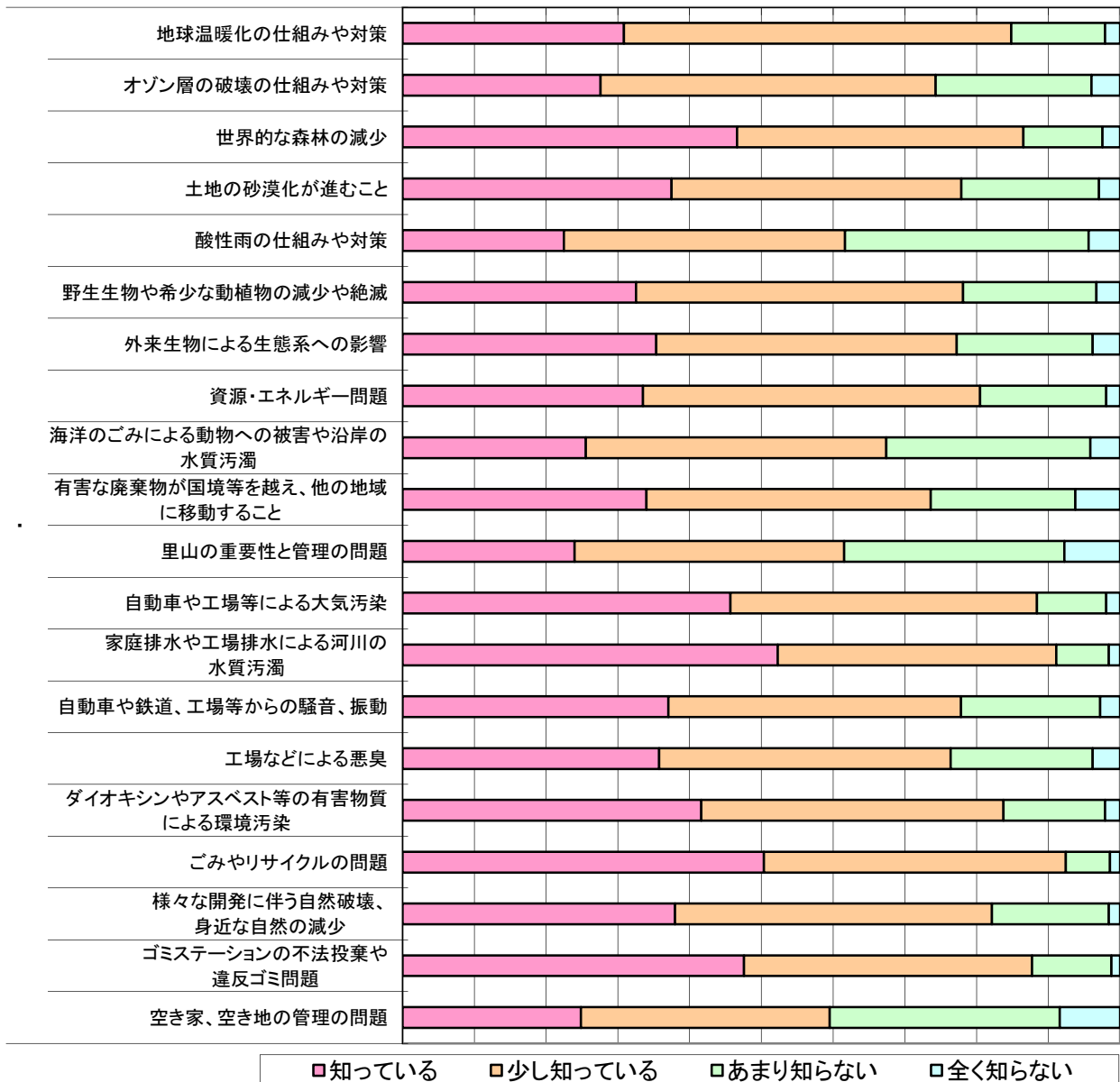
**問5 あなたは、環境問題についてどの程度ご存じですか。次の各項目ごとに、最も近いものを1つ選んで番号に○をつけて下さい。**

【平成27年度】

「知っている」「少し知っている」と回答された方が多かった項目は、「ごみやリサイクルの問題」92.4%、次いで「家庭排水や工場排水による河川の水質汚濁」91.1%となっています。逆に少なかった項目は、「空き家、空き地の管理の問題」59.5%、次いで「里山の重要性と管理の問題」61.6%となっています。

平成27年度

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

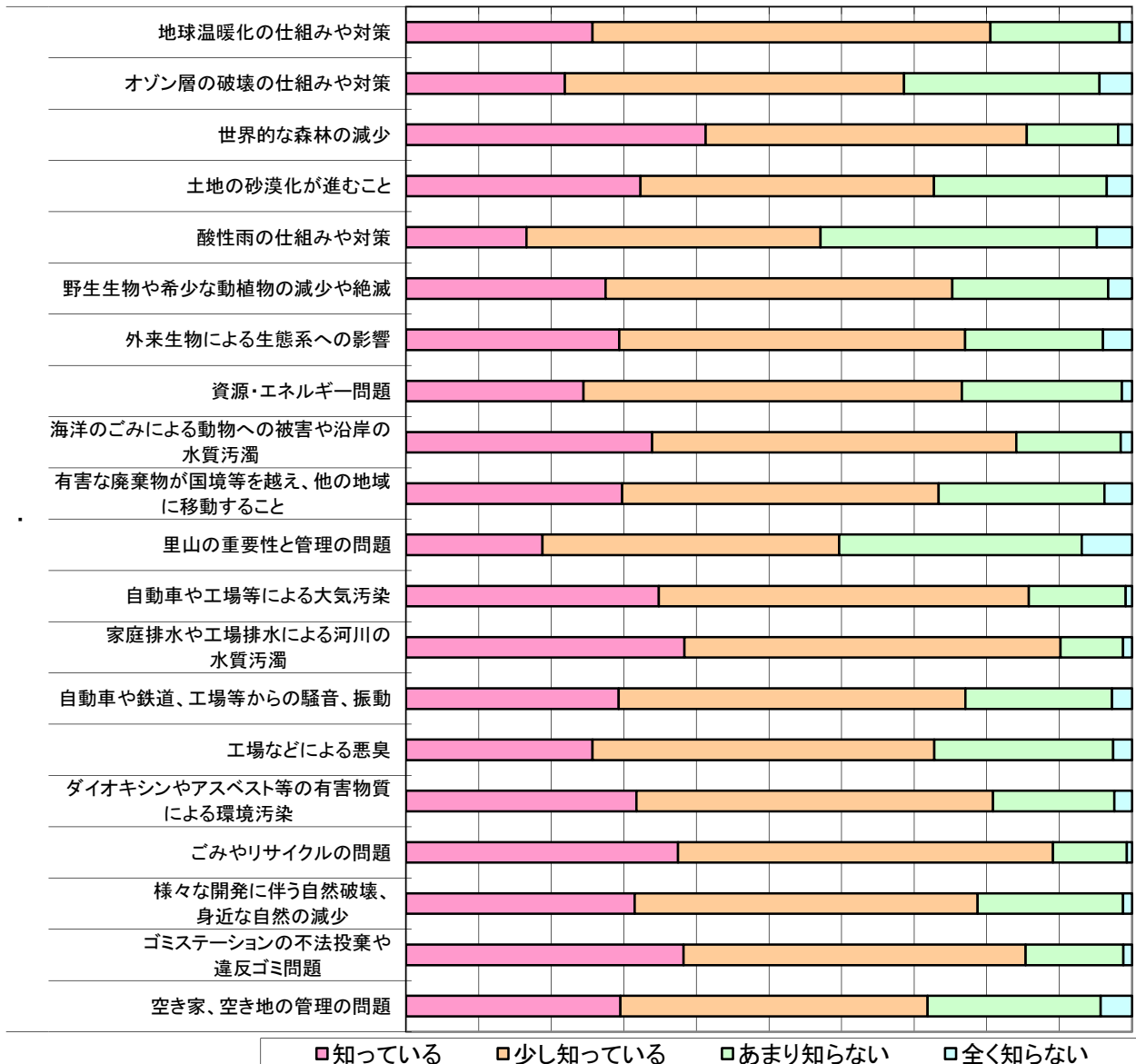


【令和2年度】

「知っている」「少し知っている」と回答された方が多かった項目は、「家庭排水や工場排水による河川の水質汚濁」90.2%、次いで「ゴミやリサイクルの問題」89.1%となっています。逆に少なかった項目は、「酸性雨の仕組みや対策」57.1%、次いで「里山の重要性と管理の問題」59.7%となっています。

令和2年度

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

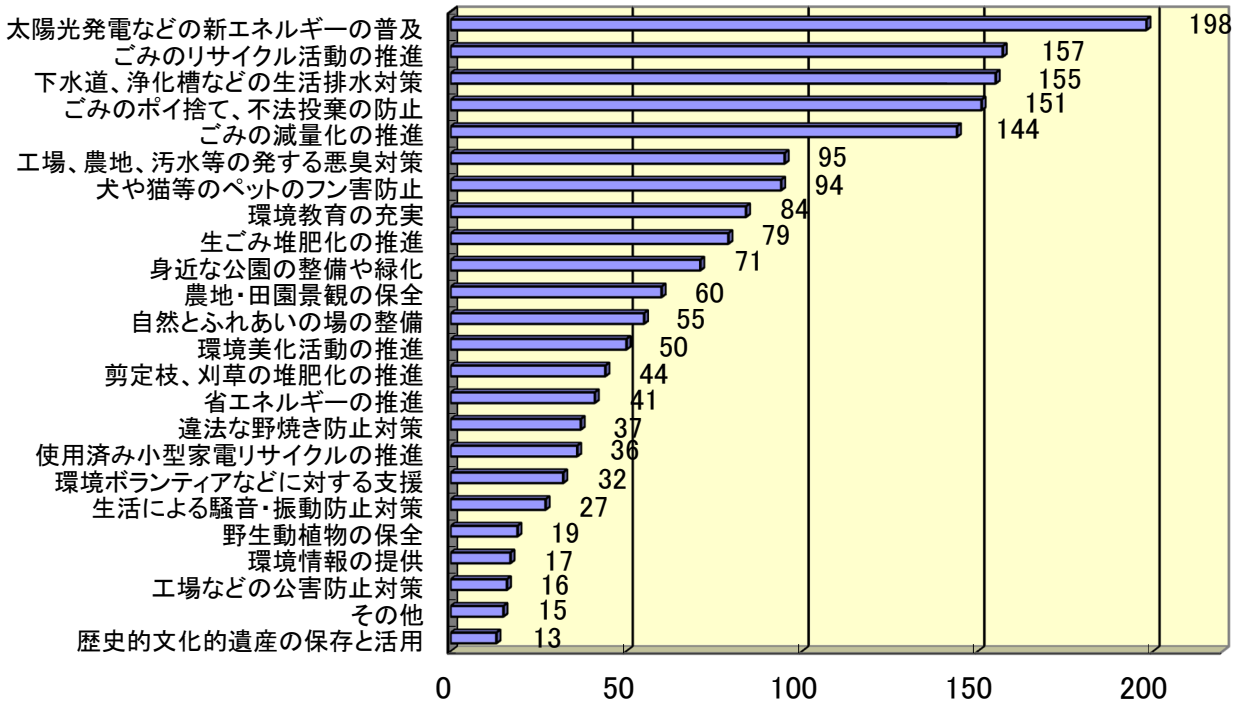


問6 環境をよりよくするため、行政はどれに取り組むべきだと思いますか。  
あてはまるものを3つ以内で番号に○をつけて下さい。

【平成 27 年度】

最も多かったのが、「太陽光発電などの新エネルギーの普及」198、次いで「ごみのリサイクル活動の推進」157、「下水道、浄化槽などの生活排水対策」155、「ごみのポイ捨て、不法投棄の防止」151、「ごみの減量化の推進」144 となっています。

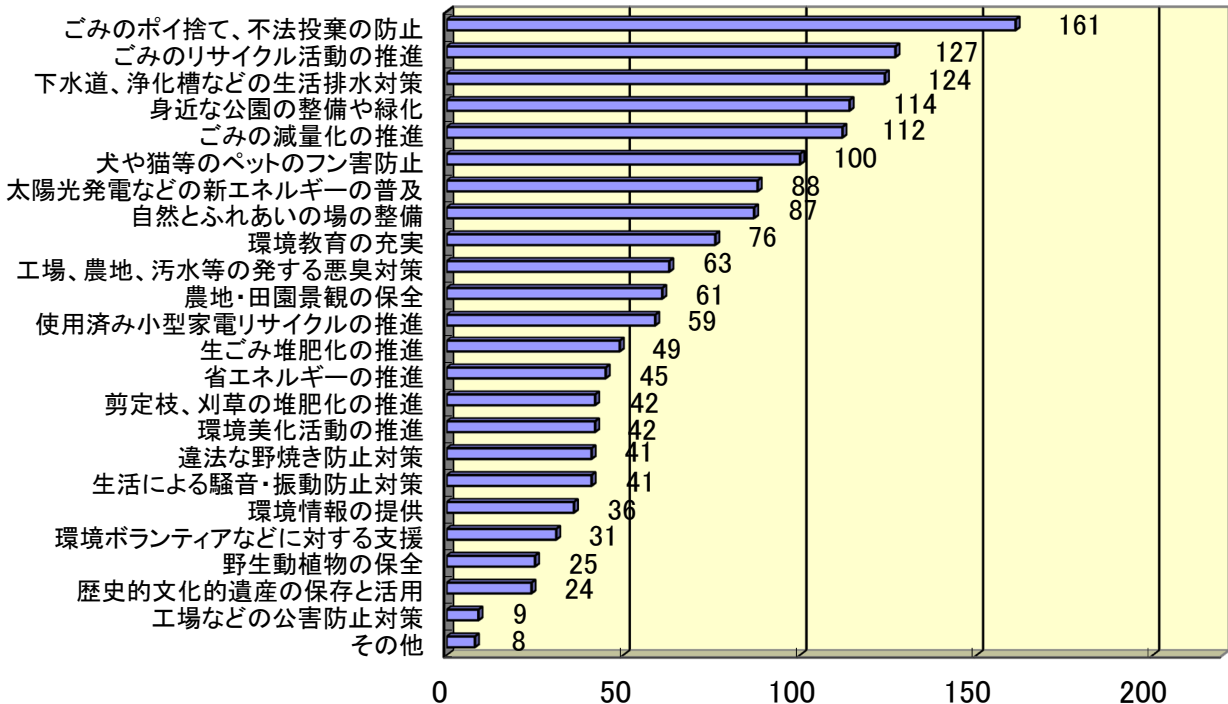
平成27年度



【令和2年度】

最も多かったのが、「ごみのポイ捨て、不法投棄の防止」161、次いで「ごみのリサイクル活動の推進」127、「下水道、浄化槽などの生活排水対策」124、「身近な公園の整備や緑化」114、「ごみの減量化の推進」112となっています。

令和2年度



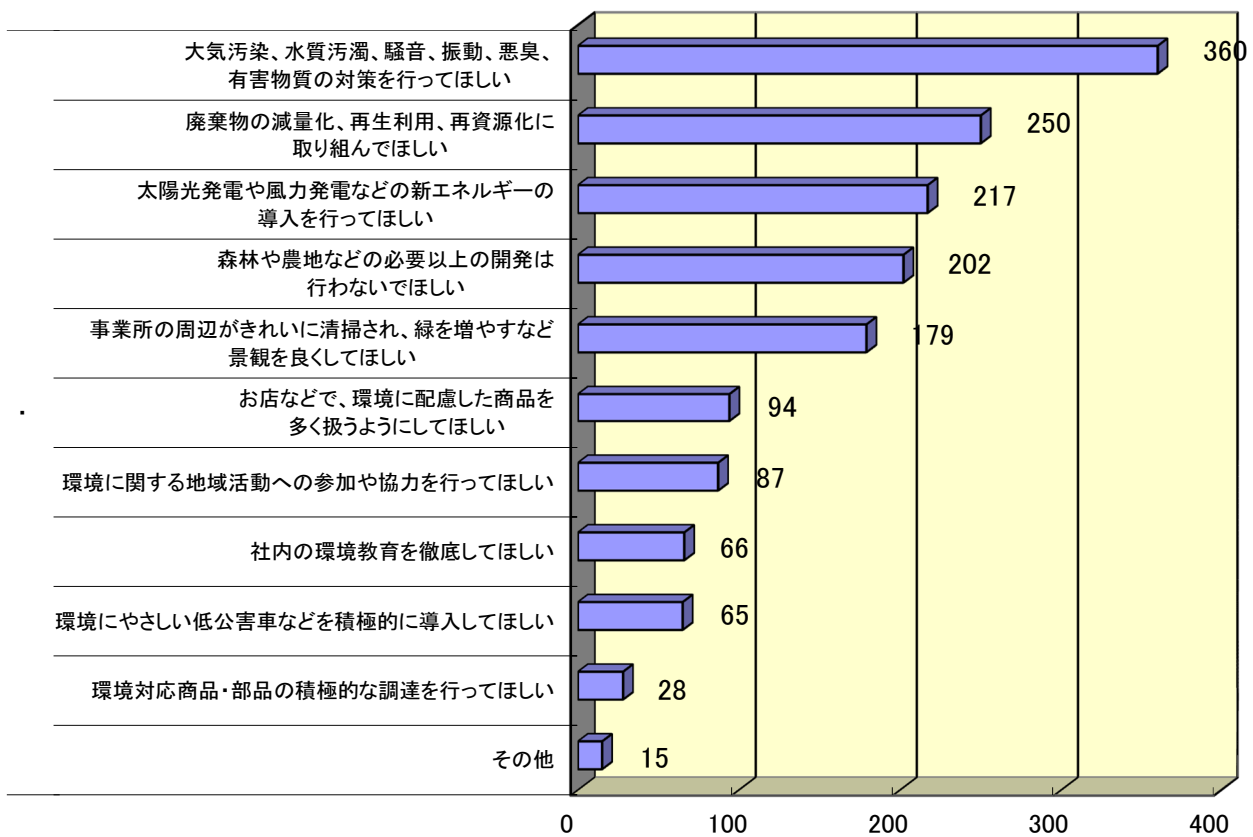


**問7 環境をよりよくするため、事業所に望むことはどのようなことですか。  
あてはまるものを3つ以内で番号に○をつけて下さい。**

**【平成 27 年度】**

最も多かったのが、「大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭、有害物質の対策を行ってほしい」360、次いで、「廃棄物の減量化、再生利用、再資源化に取り組んでほしい」250、「太陽光発電や風力発電などの新エネルギーの導入を行ってほしい」217、「森林や農地などの必要以上の開発は行わないでほしい」202、「事業所の周辺がきれいに清掃され、緑を増やすなど景観を良くしてほしい」179となっています。

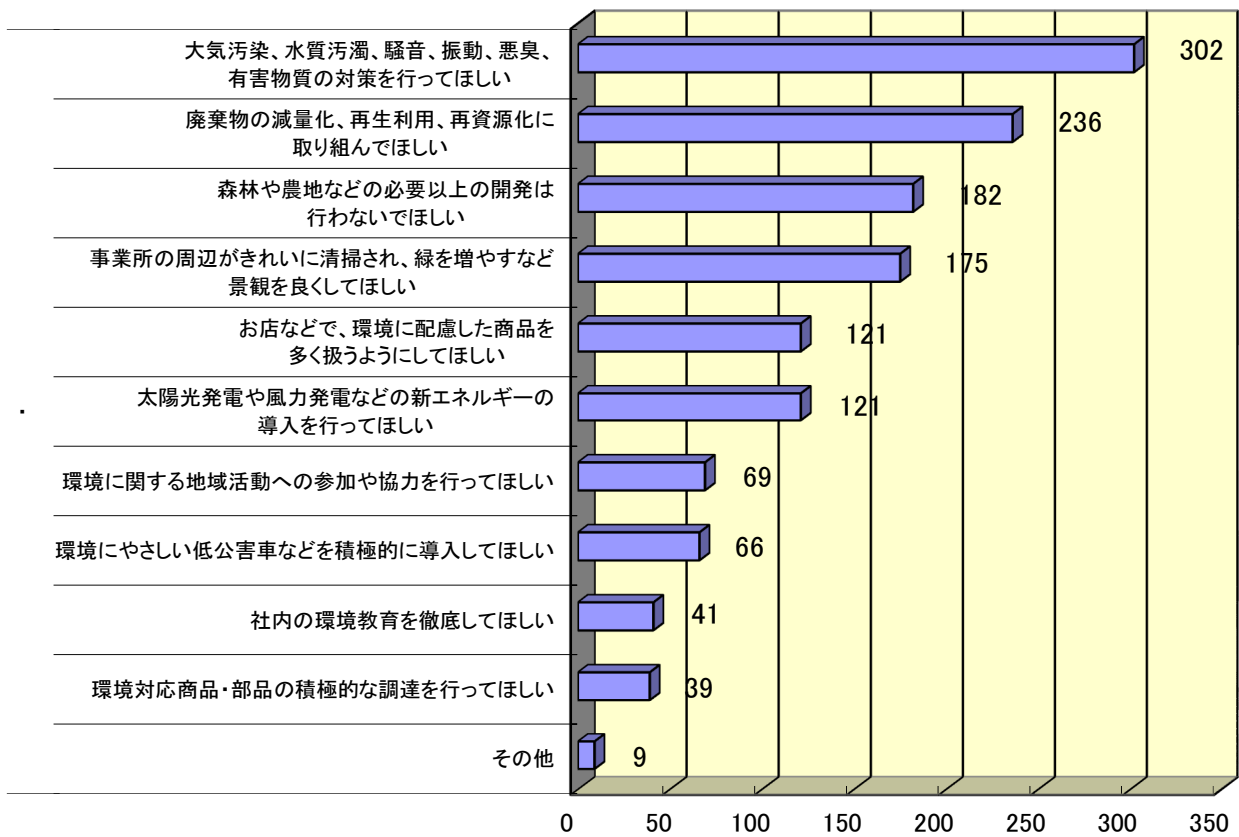
**平成27年度**



**【令和 2 年度】**

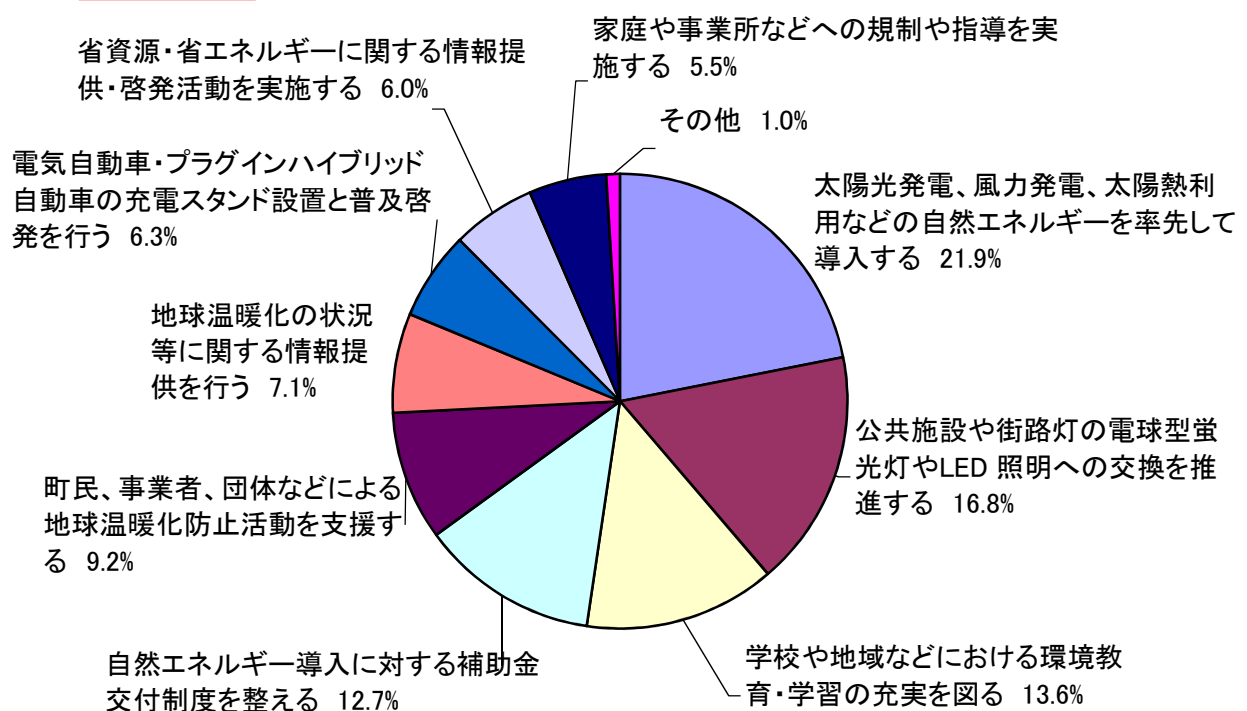
最も多かったのが、「大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、悪臭、有害物質の対策を行ってほしい」302、次いで、「廃棄物の減量化、再生利用、再資源化に取り組んでほしい」236、「森林や農地などの必要以上の開発は行わないでほしい」182、「事業所の周辺がきれいに清掃され、緑を増やすなど景観を良くしてほしい」175、「お店などで、環境に配慮した商品を多く扱うようにしてほしい」121、「太陽光発電や風力発電などの新エネルギーの導入を行ってほしい」121となっています。

令和2年度

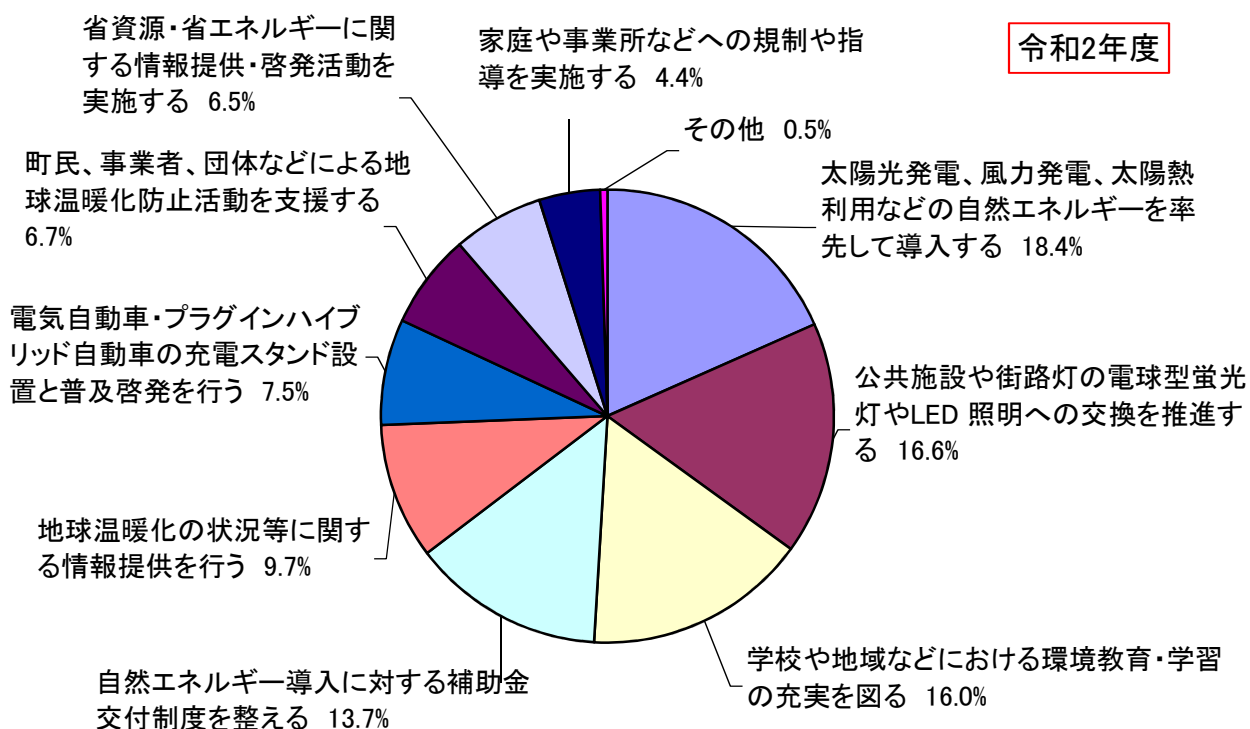


問8 地球温暖化防止のために、行政が取り組むべきことは何だと思いませんか。  
3つ以内で番号に○をつけて下さい。

平成27年度



○割合の高かった項目	【平成 27 年度】	【令和 2 年度】
・太陽光発電、風力発電、太陽熱利用などの自然エネルギーを率先して導入する	21.9%	18.4%
・公共施設や街路灯の電球型蛍光灯や LED 照明への交換を推進する	16.8%	16.6%
・学校や地域などにおける環境教育・学習の充実を図る	13.6%	16.0%
・自然エネルギー導入に対する補助金交付制度を整える	12.7%	13.7%



問9 あなたは普段、どんな方法で環境の情報を入手していますか。次の中から、よく利用している方法をすべて選んで番号に○をつけて下さい。

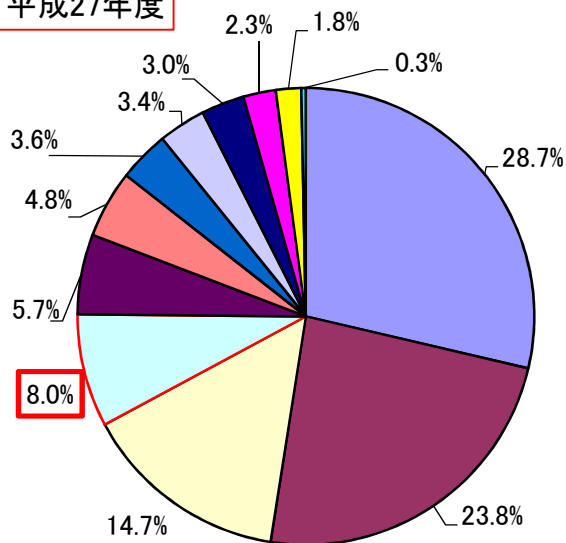
【平成 27 年度】

「テレビ・ラジオから」28.7%、「新聞・雑誌から」23.8%と、マスメディアを環境の情報源としている方の割合が 5 割を超えています。次いで、「広報みまたから」14.7%、「インターネットから」8.0%となっています。

【令和 2 年度】

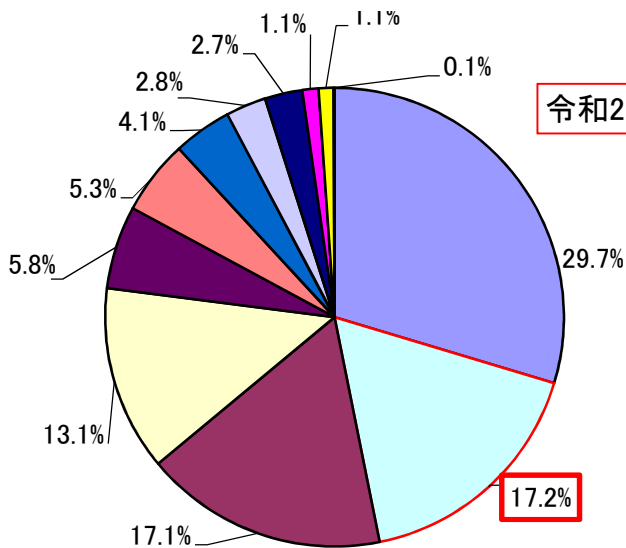
「テレビ・ラジオから」29.7%、「インターネットから」17.2%、「新聞・雑誌から」17.1%と、前回と同じように環境の情報源はマスメディアを中心としています。今回はインターネットを情報源とする方が前回より 2 倍と大きく伸びています。

平成27年度



- テレビ・ラジオから
- 新聞・雑誌から
- 町の回覧や「広報みまた」から
- インターネットから
- 国や県の広報誌やパンフレットから
- 家族や友人・知人から
- 勤務先・取引先など仕事を通じて
- 公共施設においてあるチラシから
- 書籍から
- 講演会、セミナーから
- 地域のボランティア活動を通じて
- その他

令和2年度

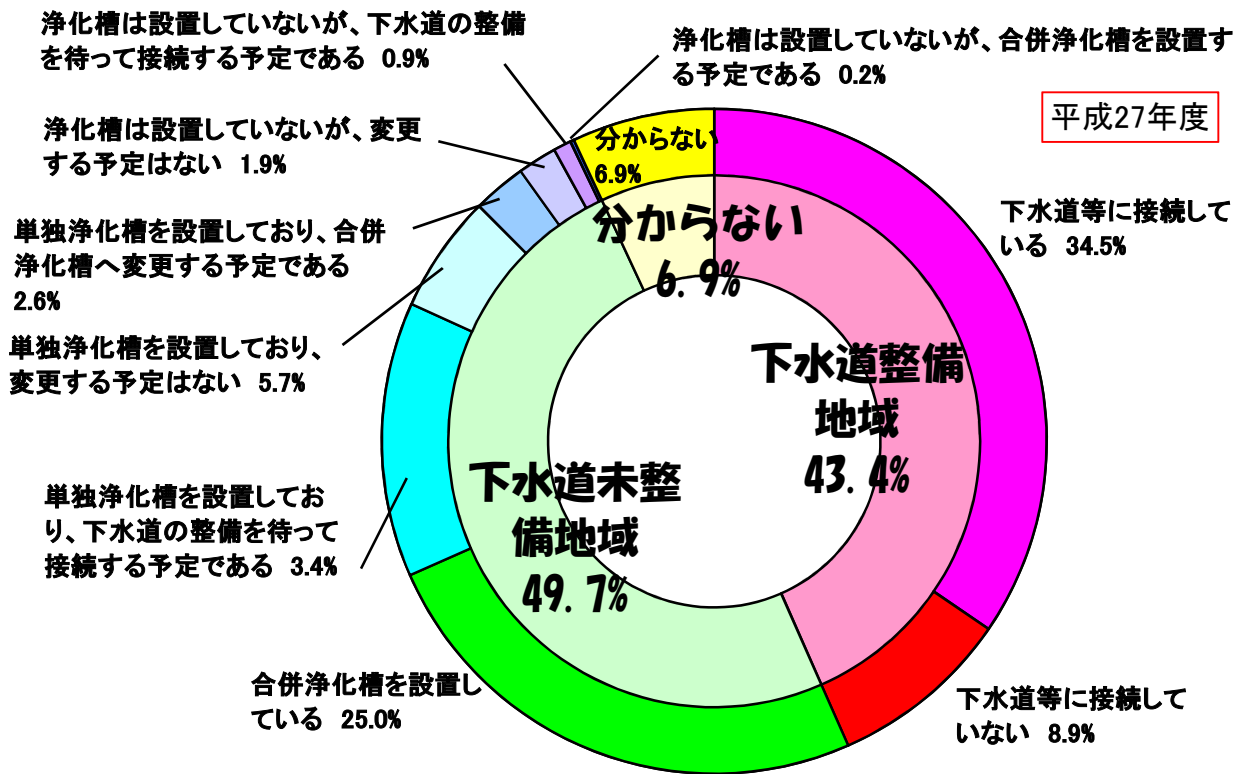


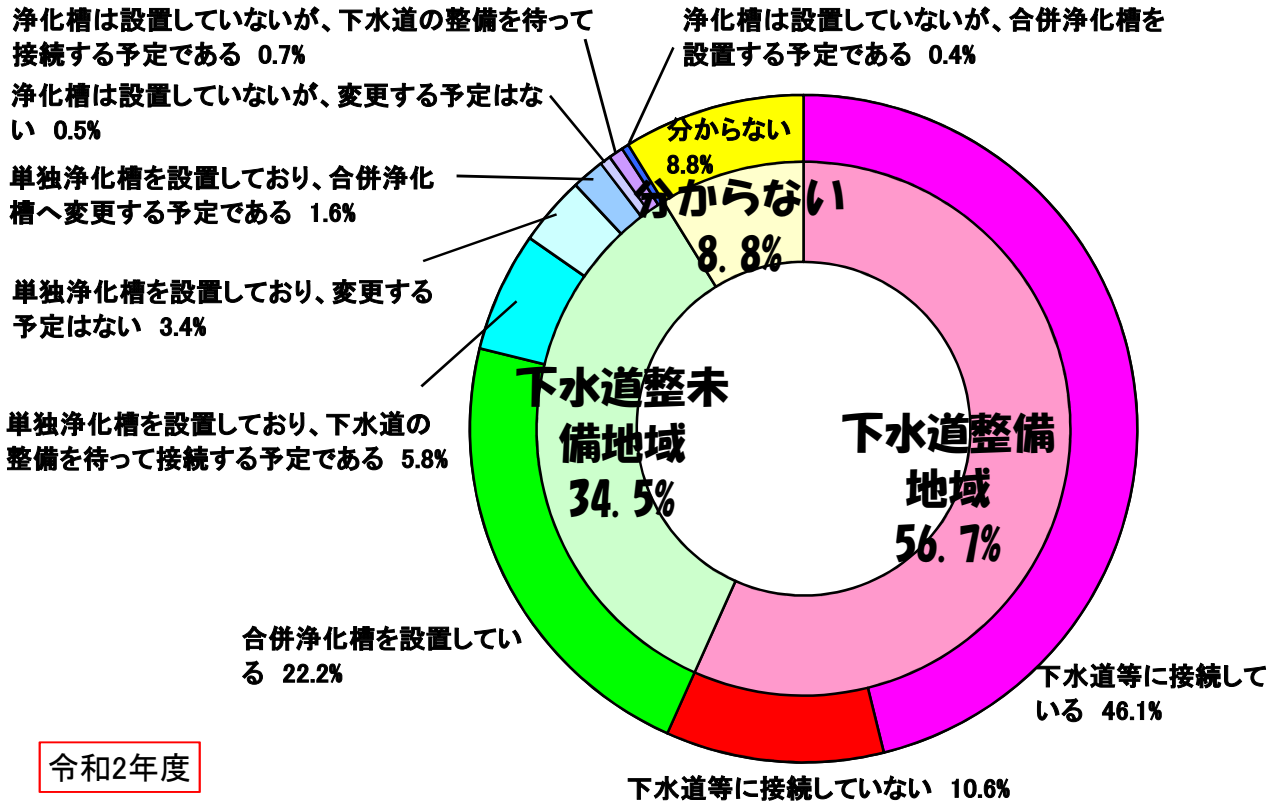
問10 河川の水質汚濁の主な要因は、生活雑排水(台所や浴室等からの排水)であることから生活排水対策が大変重要な課題となっています。

その対策としては、各家庭における下水道等(公共下水道、農業集落排水)への接続や合併浄化槽の設置が必要です。そこで、あなたのお住まいについて、あてはまるものを1つ選んで番号に○をつけて下さい。

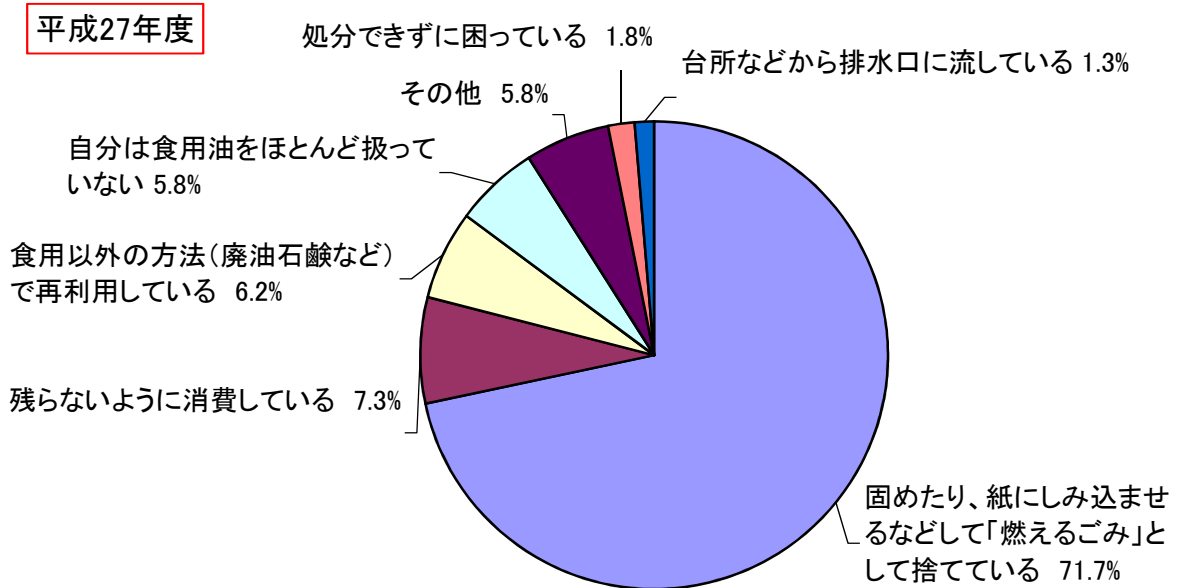
【平成27年度】		【令和2年度】	
下水道整備地域(下水道がすでに整備されている地域)にお住まいの方	43.4% (全体)	下水道整備地域(下水道がすでに整備されている地域)にお住まいの方	56.7% (全体)
下水道等に接続している方	34.5%	下水道等に接続している方	46.1%
下水道に接続していない方	8.9%	下水道に接続していない方	10.6%

接続してない主な理由		接続してない主な理由			
工事費の負担や下水道代が上がるなど経済的負担の増のため	3.0%	工事費の負担や下水道代が上がるなど経済的負担の増のため	3.9%		
将来下水道へ接続する予定である	1.6%	将来下水道へ接続する予定である	0.9%		
合併浄化槽に接続しているので、下水道へは接続する予定がない	0.5%	合併浄化槽に接続しているので、下水道へは接続する予定がない	0.5%		
借家に住んでいるため	0.5%	中古住宅購入のため、知らなかった	0.4%		
下水道未整備地域(下水道などの整備されていない地域)にお住まいの方	49.7% (全体)	下水道未整備地域(下水道などの整備されていない地域)にお住まいの方	34.5% (全体)		
合併浄化槽を設置している方	25.0%	合併浄化槽を設置している方	22.2%		
合併浄化槽を設置していない方	24.6%	合併浄化槽を設置していない方	12.3%		
合併浄化槽を設置していない方の内訳		合併浄化槽を設置していない方の内訳			
単独浄化槽を設置しており	下水道の整備を待つて接続する予定	13.4%	単独浄化槽を設置しており	下水道の整備を待つて接続する予定	5.8%
	変更する予定はない	5.7%		変更する予定はない	3.4%
	合併浄化槽へ変更する予定である	2.6%		合併浄化槽へ変更する予定である	1.6%
浄化槽は設置していないが	変更する予定はない	1.9%	浄化槽は設置していないが	変更する予定はない	0.5%
	下水道の整備を待つて接続する予定である	0.9%		下水道の整備を待つて接続する予定である	0.7%
	合併浄化槽へ変更する予定である	0.2%		合併浄化槽へ変更する予定である	0.4%





問11 あなたは、食用廃油(使い終わった天ぷら油など)をどのように処分していますか。自分に最も近いと思う番号を1つ選んで番号に○をつけて下さい。

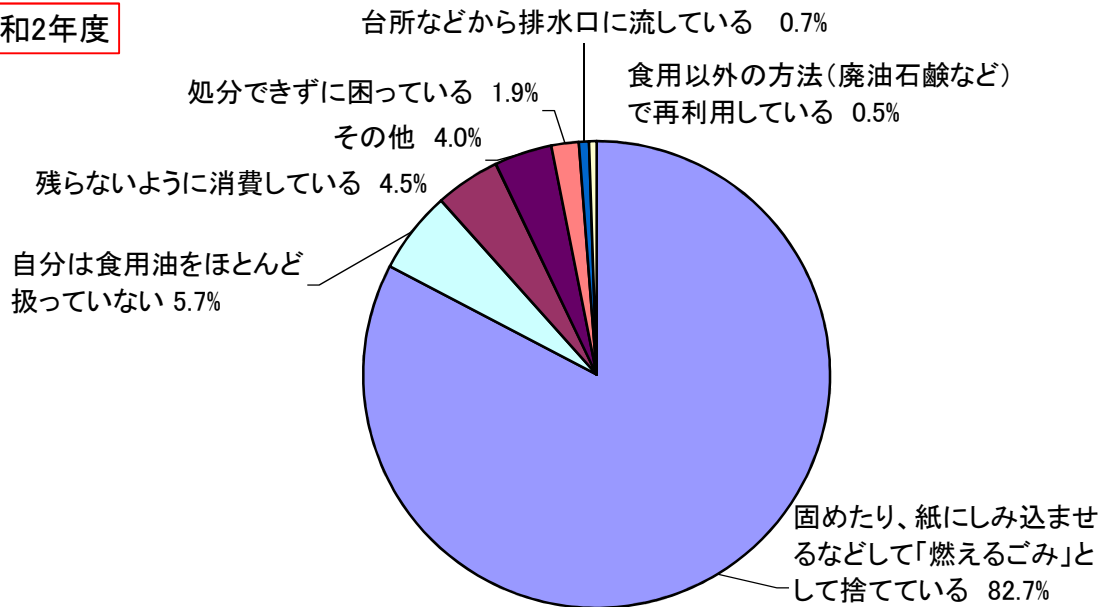


【平成 27 年度】

「固めたり、紙にしみ込ませるなどして“燃えるごみ”として捨てている」が最も多く 7 割を超えています 71.7% (n=430)。次いで「残らないように消費している」7.3% (n=44)、「食用以外の方法(廃油石鹼など)で再利用している」6.2% (n=37)、「自分は食用油をほとんど扱っていない」5.8% (n=35)となっています。

また、割合は少ないのですが、「台所などから排水口に流している」1.3% (n=8)という方もいました。

令和2年度



【令和 2 年度】

「固めたり、紙にしみ込ませるなどして“燃えるごみ”として捨てている」が最も多く 8 割を超えています 82.7% (n=477)。次いで「自分は食用油をほとんど扱っていない」5.7% (n=33)、「残らない様に消費している」4.5% (n=26)となっています。

さらに、割合は少ないのですが、「台所などから排水口に流している」0.7% (n=4)、「食用以外の方法(廃油石鹼など)で再利用している」0.5% (n=3)という方もいました。